

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年2月13日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年2月13日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【増設多核種除去設備 炭酸ソーダ供給槽2の薬品補給配管サポート部破断について】 増設多核種除去設備 炭酸ソーダ供給槽2の薬品補給配管サポート部の破断を確認。 薬品供給時に発生する振動により、サポート部が破断したと推定。 炭酸ソーダ供給槽1から薬品供給をすることで、増設多核種除去設備の運転に影響はなし。 今後、破断箇所の修理を実施する。	GⅢ	2月6日
2	【5号機 化学分析室の空調機冷却加熱ユニット用配管からの水の漏えいについて】 5号機 化学分析室の空調機冷却加熱ユニット用配管からの水の漏えいを確認。弁を閉め漏えいは停止。 分析業務に影響はなし。 今後、冷却加熱ユニットの点検、修理を実施する。	GⅢ	2月7日
3	【地下水バイパス揚水井(H)制御盤の盤内冷却器の不具合について】 地下水バイパス揚水井(H)制御盤の「盤内温度異常」警報発生を確認。 現場確認の結果、盤内冷却器の動作確認を行ったところ、正常に動作しなかったため当該冷却器の動作不良と推定。 なお、地下水バイパスシステムの運転に影響はなし。 今後、当該冷却器を点検・修理予定。	GⅢ	2月9日